

不正防止の虎の巻

セキュリティ指南書

第4回

株式会社A・P総研

中野耕平

Kohhei Nakano

を見せんかい！」

まあこうなつたら貴方の負け。だから証拠を掴んでから折衝をしなければならぬ。ではここで前回の解説を振り返ってみよう。

ゴト師と判断し警察を呼ぶならば、証拠を揃えておく必要がある。ビデオ、データ、入店時間、仲間の把握、車が分かればナンバーを記録、等々である。

前回はゴト師と判断する為にはどうするか、そして、その為には「誰が決定するのか」が重要とも解説した。今回はゴト師との対応法について「斬 耕平が斬る！」

証拠が何故必要か…

「ビデオ」は、出来るだけゴト行為が分かりやすいようにアップにする。遠目のカメラであってもゴト行為を確定出来る証拠が映っているかもしれない、事細かく確認しよう。「データ」では、その輩が着席したときから撮らないと、打ち込みやマイナス誤差といつても、その輩が直接関係しているかどうかが不明では、裁判証拠としては役に立たない。同じ理由で入店時間も大切だ。「ゴト師かもしれない」と

思ったら、その輩が入店したときからどういった行動をとったのか、全て追いかけておかない。

さらに「仲間の把握」では、一人だと思ったら他にもいた、と言ったは大変危険だ。「こんな奴おれが捕まえてやる！」

意気込んで近づくと他の仲間にも脅された、なんて言うのは、うっかり、では済まされない程危険なのだ。(過去にはドライバーを尻に突き刺された事件もあった)車のナンバーを控えておく

と、逃走されても捕まえる事が出来るかもしれないし、同じグループ店や近隣のホールにも連絡を取る事で、この界限から追い出す事が出来るかもしれない。

つまり証拠とは、「自分たちが逆に不利な立場にならない為に、自分たちを守る為のもの」と思っておけ。証拠も無しに、「あなたゴト師だろ、両替はさせないぞ！」なんて息巻いていると、相手は「しまった！」と思ってしまうに違いない。

「おいおい、何だこの店は？ ちよっと客が出たら、ゴト師だと難癖を付け両替をさせんのかい？」

「何を言ってるんだ！ お前はどの辺りに何かを突っ込んでたじゃないか！」

「何かって、なんや？」
「ピアノ線みたいなものだよ」「みたいなもの？ ああん？ みたいなものってなんや！」「ピアノ線みたいなものって、みたいなもの・だよ・」
「アホか！ オレがいつお前が言う、「ピアノ線みたいなもの」とやらを使ったんや？ 証拠

いざ折衝へ

「お前が言う、ピアノ線ってどこにあるんや！」
「じゃあボディチェックさせてもらっても良いですか？」
「なんやと、その代わり何も出

て来いへんときは、それ相当の説びを入れてもらうんで！」

まあ、こう平然と言いつ切るからと言ってこのゴト師、何も持っていないとは限らない。ゴト師達は開き直る事で相手

がビビる事を計算済みなのだ。しかし相手がそう言ったからと言って簡単に体に触ってはいけない。

「強引に体を触られた」嫌と言っているのに無理矢理手を掴まれた」等、平気で嘘をついていく。

そこで必ず用意しておいてもらいたいものが「金属探知機」だ。空港のボディチェックでも使われているからご存知の方も多いだろう。これは相手に触る事無く金属を発見出来る。弊社でも格安で発売しており、講演会でも金属探知機を使った、「小芝居」をご覧になった方も多いたのではなか。

ちなみに一円玉をポケットに入れていてもしっかりと反応をする。これより高い探知機もあるが全く必要ない。1万5千円程なので店舗毎に置かれる事をお勧めする。さて、居直っていたゴト師も、金属探知機を持ち出されると顔色が一変する。



Illustration : t.tsukamoto

「今お客様がボディチェック！」



なかの こうへい
1957年高知県出身。大手OA機器販売メーカー・大手建設会社などでの勤務経験の後、パチンコ業界に入る。その後、三十年以上にわたり、パチンコ業界の全てを研究しつつ、各遊技業協同組合でも不正防止講演会に講師として参加するなど、不正防止の知識を広く伝えるべく活動を行っている。



記事に関するお問い合わせはA・P総研まで Tel.03-3202-0971

さつきまで高圧的に居直っていたゴト師が、次第にオロオロし始めた。

「ホンマにしつこい奴やな、嫌や言うてるやろ！」

「お客様 拒否をされるのでしたら警察立ち会ひの元で調べさせて頂く事となりますが、よろしいですか？」

「お客様 拒否をされるのでしたら警察立ち会ひの元で調べさせて頂く事となりますが、よろしいですか？」

「いやや言うてるやろ！」
「いいえ、ここに貼っています様に」
「当店が不審な台と判断した時は、台や遊技されているお客様の持ち物を検査させていただきます。予めご了承の上、御遊技くださいますようお願い申し上げます」と書いてあるじゃないですか」

「待て〜！」
「待て〜と言われて待つ泥棒がどこに隠れんねん!？」
と追いかけてつっこをする小芝居なのだが、もちろんここに書いたことだけでなく、もっと色々なバリエーションを行っている。

今回は代表的なバリエーションを幾つか紹介し、対応法について、斬らして、頂こう。